

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966



<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!

2020年10月1日号 Vol.87

撮影/中村誠



西の京山口・大内文化を巡る

「てくてくウォーキング」開催!

日時: 10月18日(日) 10:00~15:00

集合・解散場所: JR山口線山口駅(集合9:45)

コース: 山口駅→亀山山頂公園・長山→藩庁門→県庁→
洞春寺→五重ノ塔→雲谷庵→菜香亭→八坂神社
→龍福寺→一の坂川交通交流広場

ガイド: 大田實信氏(白石歴史探訪の会代表)

参加費: 1,000円(保険代、昼食代、お茶代含む)

定員: 50名(先着順)

申込先: 白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

申込締切: 10月14日(水)

ノルディックウォーキング 講習会を開催します



日時: 11月21日(土) 10:00~12:00

集合場所: 白石地域交流センター

内容: ストレッチ指導の後、約3kmのウォーキング実習など

講師: 杉田寛治氏

申込先: 白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

申込締切: 11月16日(月)

準備等: 飲み物、歩きやすい服装・靴、タオル、
ノルディックポール(お持ちの方)
※ノルディックポールはご用意します。

グラウンド・ゴルフ 地域づくり協議会会長杯



日時: 11月8日(日) 午前9:00~

【雨天中止(小雨決行)】

初心者歓迎!

会場: 白石小学校グラウンド

参加対象: 小学校5年生以上の白石地区住民。

親子参加、初心者大歓迎!!

申込先: 白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

申込締切: 11月4日(水)

その他: 運動のできる服装と靴でご参加ください。

帽子・タオル・飲み物は必ず持参してください。

秋季グラウンド・ゴルフ大会

日時: 10月11日(日) 午前9:00~

場所: 白石小学校グラウンド

※詳しくは9月15日号をご覧ください。

10/2
締切
迫る!!

白石地区人権講演会のお知らせ

「いじめが終わる方程式」

日時: 11月28日(土) 13:30~15:30

場所: 白石地域交流センター 講堂

講師: 品田奈美氏(教育コンサルタント・親子メンタルトレーナー)

定員: 50名

申込先: 白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

申込締切: 11月25日(水) ※定員に達し次第締切

令和2年度 移動市長室「やまぐち車座トーク21」を開催しました



8月22日(土)に「やまぐち車座トーク21」が開催されました。渡辺市長の市政報告に続き、協議会役員との意見交換がなされました。

以下、その内容(摘要)です。

放課後児童クラブ待機児童の解消について

来年度春までにマルシェ中市2階を「なかよし第4学級(仮称:定員30名)」として開設する。

なかよし第3学級の移転等について……

施設管理をしながら、当面の期間「なかよし第3学級」として継続開設する。

五十鈴川の浚渫について……

今年度11月以降に浚渫工事を予定している。

倒壊危険家屋対策について……

市として50万円を限度として解体費用を補助しているが、所有者の同意が得られない場合の措置として、法に基づく手続きを進めている案件が数件ある。

旧さぼらんて跡地の整備、活用法について

商店街や地域の皆様と協議会的なものを設けながらイベントを企画するなど進めていきたい。

市有遊休地(西惣太夫町内)の活用について

本庁舎の整備に伴い、市営中央駐車場を解体する際に、代替駐車場として考えているところ、市民への開放は厳しい。

道場門前・米屋町交差点の路面整備について

恒久的な整備は厳しいが県へ応急的な要望をする。

アーケード内の道路は市道であることから、市が直接事業として路面整備を検討する。

アーケードについては第3期山口市中心市街地活性化基本計画の中で検討する。

第18回

奇兵隊密談所

皇政復古七十年記念山口史蹟図は、山口県文書館のホームページでご覧になれます。



奇兵隊士になった息子

元治元年(1864)9月5日から10月4日までの間に書かれた奇兵隊日記、「鴻城日載」には、奇兵隊、集義隊、ようちやうたい鷹懲隊の兵士たちが、ひ かみさんこうりゆうじ毎晩のように氷上山興隆寺(山口市大内氷上)の妙見社に集まる様子が書かれていますが、同寺の南には、奇兵隊の密談所もありました。

そこはたなべすけさく田辺助作邸で、その息子・揆一も奇兵隊に入隊していましたが、彼は、隊内において、何度か問題を起こしていました。

慶応元年(1865)7月1日には、脱走先の山口から吉田陣屋(下関市吉田町)へ連れ戻され、謹慎を申し付けられますが再び脱走。実家へ戻ったようです。この時彼は、厳罰に処される予定でしたが、格別の寛典をもって親元へ預けられることになりました。

慶応2年(1866)4月19日、長州藩は幕府との戦闘が目前に迫っていました。この時、揆一は、実家に謹慎中でした。また、病氣療養中でもありましたが、快方に向かっていたため、鴻恩に報いたいと剃髪し嘆願しました。

この時は、前科があるため、本来ならば厳重な処分が下されるところでしたが、結局、小隊への降格という処分に留まりました。しかし、その後も病気を理由に除隊を申し出ます。回復後は再び入隊しますが、明治元年(1868)4月には暴行事件を起こし、伍長を免ぜられ再び謹慎を申し付けられました。

こうした度重なる息子の不祥事に、父・助作は、随分悩まされたことでしょう。

志士との交流

幕末には奇兵隊や鴻城軍に入隊、維新後は内務大臣、逓信大臣など、要職を歴任した野村靖の著書「追懐録」によりますと、兄・入江九一は、文久2年(1862)、佐波郡岸見村(現・山口市徳地岸見)の関門に勤務し、母・満智、妹・寿美子とともに官舎に住んでいました。しかし、九一は、尊王攘夷運動に加わるため、上京することとなり脱藩。母と妹は、官舎を出ることになりました。

住む場所を失ったふたりは、数日間、佐波郡宮市町(現・防府市今市町)の商人・岡本三右衛門宅に身を寄せ、その後、吉敷郡御堀村氷上(現・山口市大内氷上)に住む、助作宅に向かいました。そこでふたりは、助作と弟の玄齡の尽力により、山口木町頭の小さな茅葺の家を紹介され、そこに住むことになりました。

助作は、かつて無実であるにもかかわらず、獄につながれていた時期があり、その時、同じ部屋にいたのが九一だったということです。



田辺助作邸跡周辺の様子(山口市大内氷上)

❖❖❖❖ 白石歴史探訪の会講演会開催 ❖❖❖❖

吉田松陰と門下生 2回:藩主・毛利敬親

9月5日(土)、こ やまよしまさ小山良昌氏を講師にお招きし、講演会を開催しました。



たくさんのご参加
ありがとうございます

❖❖❖❖ 白石歴史探訪の会講演会のお知らせ ❖❖❖❖

吉田松陰と門下生
3回:家老・益田親施

こ やまよしまさ小山良昌氏を講師にお招きし、講演会を開催します。

日時: 11月7日(土) 13:30~
場所: 白石地域交流センター 講堂
申込: 白石地区地域づくり協議会
(TEL 941-5959)



参加無料
学生さんも
大歓迎!



本誌掲載のイベントは、状況により変更または中止になる場合があります。
変更・中止の場合は、白石地区地域づくり協議会フェイスブックにてお知らせします。